

“自分が人に感染させるかもしれない”，“自分を感染から守る”という2点を常に考えましょう。

以下の3つすべてが大切です。

- ✓ マスクをつける
- ✓ こまめに手を洗う
- ✓ 人との接触を避ける



鼻と口を
しっかり覆う



！ 新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者の定義が変更されました。（2020年4月20日）

濃厚接触者の定義をわかりやすく言うと、「感染者の感染可能期間（発症の2日前から）に、マスクを着用しないで、手の触れる距離（1m以内）で15分以上の接触（会話するなど）があった人」となります。

この意味すること→「発症前から感染力を持つ」

今、市中には以下の人たちが混在しています。

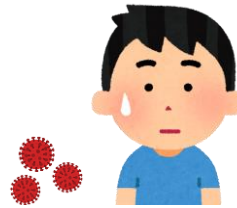
新型コロナウイルス感染症は、症状のある人に対策を講じるのは遅いのです

感染していない人

感染しており症状がある人



感染しているが症状がない人



誰かにうつしたらどうしよう

感染したらどうしよう

人に感染させないために

- ✓ 症状のある人は、マスクを着用し、人との接触を避ける（症状の封じ込めを行うのは当然）
- ✓ 現在、症状がなくてもマスクを着用し、人との接触を避ける。

自分自身が感染しないように

- ✓ マスクを着用し、人との接触を避ける。
- ✓ こまめに手を洗う。



*感染していない人がマスクを着用することで感染を予防できるという科学的根拠は乏しいと言われております。マスクを着用しているから自分はどううつらないということではありません。ですが、マスクを着用していることで、手が鼻や口に触れる機会を少なくすることができるかもしれません。



感染予防におけるマスクの意味を考えると、自分自身の感染予防のためには、こまめな手洗いが重要と考えます。目鼻口に触れたら手を洗う、マスクの表面（他者の呼吸分泌物が付着し汚染されている）に触れたら手を洗うことが推奨されます。